



予想される進路

佐賀大学過去の求人および就職実績企業 ※化粧品関連企業のみ
(株)資生堂、(株)コーセー、クラシエホールディングス(株)、(株)ファンケル、
(株)東洋ビューティ、(株)キューサイ、(株)ブルーム、岩瀬コスファ(株)、シャ
ボン玉石けん(株)、阪本薬品工業(株)、日本乳化剤(株)、日油(株)



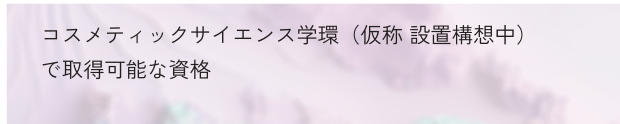
設置概要



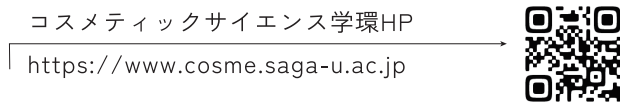
学費



類似する学部学科



コスメティックサイエンス学環（仮称 設置構想中）
で取得可能な資格



コスメティックサイエンス学環HP

<https://www.cosme.saga-u.ac.jp>



化粧品メーカーや原料メーカー、スタートアップ企業、自治体の産業振興部門、
さらには食料品・飲料メーカーなどで、研究開発、品質管理、マーケティング、商品
企画、地域産業の振興など多岐にわたる業務でその専門知識とスキルを活かして
活躍することを想定しています。

○化粧品産業(化粧品メーカー)

業務内容:研究開発、製品開発、品質管理、マーケティング

○化粧品産業(化粧品関連のスタートアップ企業)

業務内容:新製品の企画・開発、マーケティング、ビジネス開発

○食料品・飲料産業(食料品・飲料メーカー)

業務内容:食品添加物の開発、品質管理、製品の安全性評価

○化学関連産業(原料メーカーなど)

業務内容:原料の開発、品質評価、安全性試験

○公務員(自治体の産業振興部門)

業務内容:地域産業の振興、地元企業との連携、地域ブランドの開発

名 称 /コスメティックサイエンス学環〈仮称 設置構想中〉

開設時期 /令和8年(2026)年4月

入学定員 /30名

設置場所 /佐賀大学 本庄キャンパス

□入学金.....282,000円

□授業料.....535,800円

□熊本大学 理学部

□岡山大学 農学部

□広島大学 生物生産学部 など

□危険物取扱者(甲種)

□毒物劇物取扱責任者



Access

自転車	JR佐賀駅	電車(特急)	JR博多駅
約15分		約35分	
バス	佐賀駅 バスセンター	西鉄高速バス	天神
約15分		約1時間20分	
自転車	JR佐賀駅	電車(普通)	JR久留米駅
約15分		約1時間	
バス	佐賀駅 バスセンター	西鉄バス	西鉄久留米駅
約15分		約1時間30分	



SAGA UNIVERSITY
国立大学法人

佐賀大学

●教育学部 ●芸術地域デザイン学部 ●経済学部 ●医学部 ●理工学部 ●農学部
〒840-8502 佐賀市本庄町1番地

佐賀大学 コスメティックサイエンス学環
【お問い合わせフォーム】



SAGA

佐賀大学

コスメティックサイエンス学環

[仮称 設置構想中]

学びは、鏡の中だけじゃない。

UNIV.

令和8年4月開設予定[定員30名]

※設置計画は予定であり、変更する場合があります。



〔仮称 設置構想中〕

コスメティックサイエンス学環

※設置計画は予定であり、変更する場合があります。

Cosmetic Scienceに特化した、

佐賀大学だけで学べる学環です

学環・・・学部相当組織

「コスメティックサイエンス」とは、化粧品や化粧品に使われる医薬品に含まれる化学物質が、私たちの体とどのように関わるかを研究する分野です。「化粧品」という狭い意味よりも、より広範囲に化学、生物学、皮膚科学、薬学、工学など複数の学問を融合しながら、化学物質の有効性や安全性を幅広い視点から学びます。

その「コスメティックサイエンス」を学べる学環が、日本の国公立大学において初めて佐賀大学に誕生します。卒業後の活躍のフィールドの1つとなる「化粧品市場」は、世界で年平均11%の成長を予測される中、日本の化粧品輸出額は、フランス、韓国に続き世界第3位になっています。一方で、化粧品業界では幅広い知識と技術を備えた人材が未だ不足しており、その育成が不可欠であるとも言われています。さらに、佐賀県では「コスメティック構想」を進めており、化粧品に関連する事業を活発に行っています。大学と自治体、企業が協力して、コスメティックサイエンスを学ぶのに最適な環境が整っています。

コスメティックサイエンス学環から広がるのは化粧品業界を筆頭に、食品、化学関連企業、公務員など多様な未来です。この学環にしかない学びを身につけ、人々の美しさを進化させ、健康的な日々を支える人材を養成します。



〔求める学生像〕

- コスメティックサイエンスに対する強い興味・関心を持ち、国内外での化粧品及び関連産業の発展に貢献したいと考える学生を求めます。
- 高等学校で修得すべき幅広い教科科目に関する知識や技能ともに、数学・理科に関する科学的な思考力が身に付いている学生を求めます。

コスメティック構想とは？

佐賀県は、唐津市や玄海町を中心とする北部九州に美と健康に関するコスメティック産業を集積させ、コスメに関連する自然由来原料の供給地にもなるとい未来を描いています。そのためにビューティ＆ヘルスケア領域の産業振興、そして産官学（コスメティック関連企業×佐賀県×佐賀大学）による連携を加速させています。



〔養成する人物像〕

化粧品産業を担う人材

コスメティックサイエンス分野における包括的な専門性を身につけ、開発・製造に貢献できる技術者を養成します。

化学物質の安全管理・適正利用を担う人材

科学的根拠に基づき、化学物質の品質・安全性を正確に評価できるスペシャリストを養成します。

学際的な素養を持つイノベーション人材

学内の教育研究資源や学外の行政・企業と連携し、コスメティックサイエンス分野でのイノベーションを興せる人材を養成します。

学びのイメージ

教養教育科目

（英語・情報基礎概論・インターフェース科目 など）

専門基礎科目

（物理学概説、化学概説、生物学概説、データサイエンス概論、統計学 など）

専門科目

理学系

無機化学
物理化学
分析化学
生物物理化学
生命溶液化学
化学物質演習 など

コア科目

- ◆有機化学
- ◆コロイド界面化学
- ◆機器分析学 など
- ◆コスメティックサイエンス概論
- ◆コスメティックサイエンス実験
- ◆コスメ開発論 など

農学系

- ◆微生物学
- ◆分子生物学
- ◆植物生理学
- ◆食品衛生学
- ◆酵素化学
- ◆遺伝学 など

学環周辺科目

科学技術者倫理

皮膚科学

体内動態論

毒性学

コスメ文化論

マーケティング論

色彩学・デザイン概論
など

卒業研究

pickup

カリキュラム

◆コスメティックサイエンス概論

人々の生活における化粧品の役割、生活者のQOLと化粧品の関係などを社会背景とともに考察。また化粧品の健康被害についても理解を深め、適正な使用法や基本的知識を身につけます。

◆植物資源学

植物を遺伝資源として位置づけ、どのように野生植物から栽培植物へ進化し、人々が利用してきたのか、探索・収集・保存の重要性を学びます。現在の植物遺伝資源の利用状況も理解します。

◆コロイド・界面化学

コロイドと界面の定義や、界面活性剤の種類や性質を学びます。また、化粧品の製造において多く用いられているエマルジョンやサスペンションなどとの関わりに関しても理解を深めます。

◆毒性学

化粧品に含まれる化学物質が異物として体内でどのように作用しているのかを学びます。また化粧品の研究・製造の作業環境が、健康にどのような影響をおよぼすのかも理解します。

◆分子薬理学

生体内の物質と生体の相互作用について、酵素や受容体などを介した作用を分子レベルで理解することで薬用効果が期待されている薬用化粧品などの作用機序の基礎を学びます。

◆コスメ開発論

実際の化粧品市場を学びながら、化粧品関連企業における化粧品の開発・製造・販売の実態を理解します。消費者と企業の架け橋となるような人材への成長が目標です。

